

研究発表会 いろいろ



学力UPへの道8

「小中連携」で子どもが変わる



若葉小・西小・啓明中学校 小中の交流

啓明中学校区では、小学校2校、中学校1校で、小中の交流を行っています。今年で3年目になる教員の合同研修会も8月に実施しました。また、啓明中学校の体育大会に若葉小学校、西小学校の6年児童が参加し、3人4脚の競技を行いました。

☆児童の声☆
3人4脚は声をかけあってゴールを目指しました。優しい先輩がいる中学校へ行くのが楽しみになりました。来年はぼくたちも中学生になるので、今の5年生と一緒にするのかな。



常陽中学校 中学校全体教科研究会

昨年度に引き続き、市内一斉に中学校全体教科研究会がありました。常陽中学校では数学科の会場校として公開授業が行われました。小学校からも20名近い先生の参加がありました。

☆小学校の先生の声☆
中学校の授業を見て、小学校との違いを感じました。今後も授業を見せ合うことが、お互いのためになると思います。



立花北小学校 特色ある教育活動推進事業

平成18年度より、尼崎市教育委員会の指定を受け、『やる気・根気・元気がある体育をめざして』を研究主題として体育科の研究発表会が10月に行われました。

☆先生の声☆
この3年間の中で、児童の生活における課題が明らかになりました。注目すべきは、「好きな時間」に行っていることの多くが「テレビ」「休憩」であり、与えられた受動的な時間の使い方であるという現実でした。

このことから、自分たちで能動的に工夫したり、楽しさを見つけたりするという経験が減少しているという子どもの姿がうきぼりになっています。子どもたちが能動的に工夫した生活ができるよう、学校と家庭が今こそ連携していく必要があるのではないのでしょうか。

学校の取組で子どもが変わる

小田南中学校 阪神地区英語教育研究大会

『実践的コミュニケーション能力の育成をめざして - 基礎・基本を重視した指導を考える -』を大会テーマとして英語教育の研究大会が11月に行われました。公開授業では、立花中・若草中の先生や生徒も参加しました。コミュニケーション能力の育成に重点をおいた授業が公開され、意欲的に取り組む生徒の姿が見られました。



園田中学校 兵庫県理科教育研究大会

『豊かな人間性を育み、自ら学び、自ら考える理科教育をめざして』を大会テーマとして理科教育の研究大会が11月に行われました。生徒が自ら課題を見出し、主体的に解決する力、自然や環境を大切にする心の育成などを目指した授業が公開されました。



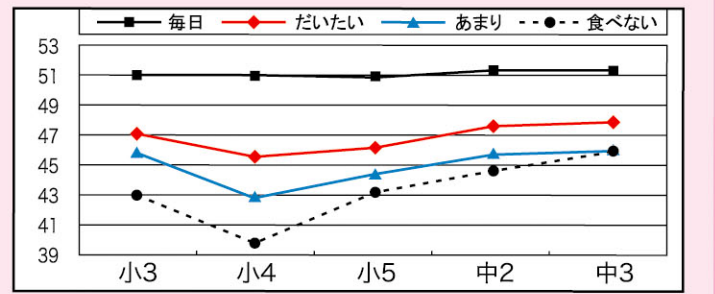
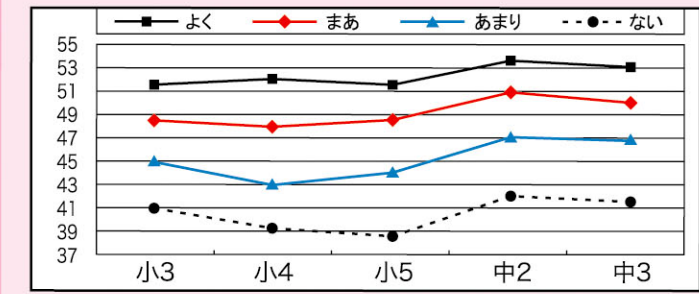
大庄北中学校 阪神地区道徳教育研究大会

『「互いに高め合う生徒の育成」をめざして』を大会テーマとして道徳教育の研究大会が11月に行われました。詩の教材などをもとに「生命尊重」や「友情」「きまりの意義」などについて話し合われました。

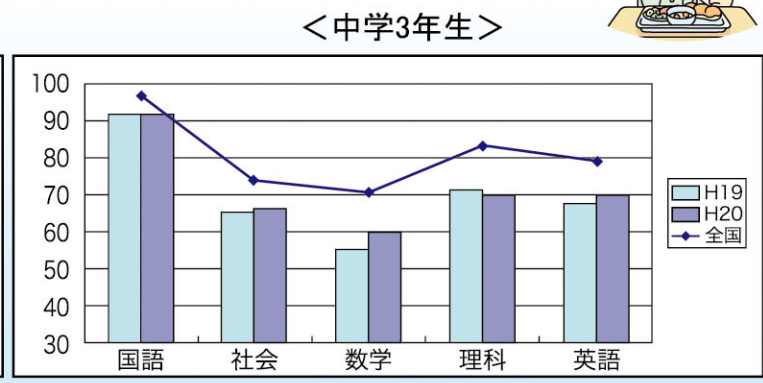
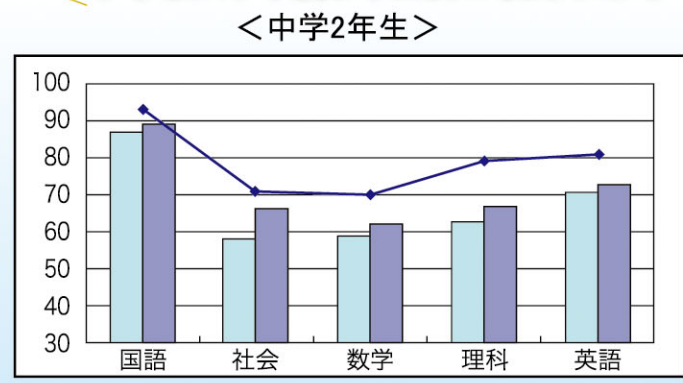


家庭での生活習慣は低学年から...

下のグラフは、家庭生活と学力(偏差値)の関係を調べたグラフです。「出された宿題をきちんとやる」「朝食を食べる」について「よくあてはまる」「まああてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」に分けて調べてみると、「出された宿題をきちんとやる」「朝食を食べる」と学力(偏差値)の関係が強いことがわかりました。特に小学校での差は深刻で、低年齢の段階で規則正しい生活習慣・学習習慣を身につけることが大切です。

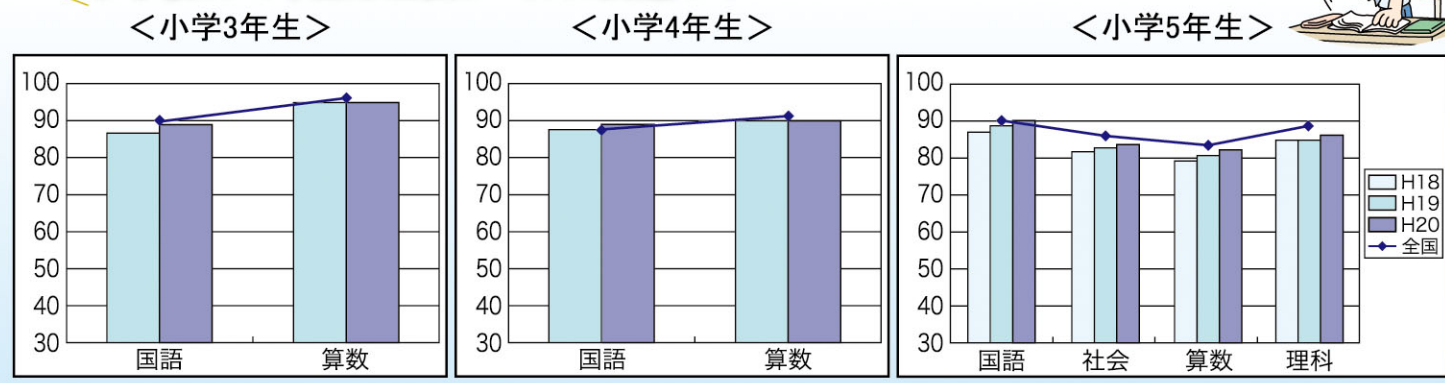


中学校: 昨年度より上昇が見られます!!



今年度の学力・生活実態調査の結果をお知らせします。

小学校: 3・4年生は全国レベルに到達!!



*各教科の結果は通過率で表示しています。通過率とは、学習指導要領に基づいて設定した到達目標を数値化した基準値を超えている児童生徒の割合です。調査結果の詳細は、尼崎市のホームページをご覧ください。

*調査結果から、中学校は昨年度より上昇が見られるものの、まだ大きな課題があります。各学校では、「わかる授業」を大切に取組を進めています。家庭でも、お子さまと家庭での学習習慣について話し合ってみてはどうでしょうか。